

教育講演 1

●時間／9:40～10:25

●場所／第1会場 本館1F ホール

「間質性肺疾患の呼吸リハビリテーション」

演者：神津 玲（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科理学療法学分野／長崎大学病院 リハビリテーション部）

座長：濱田 泰伸（広島大学大学院医系科学研究科 生体機能解析制御科学）

共催 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

教育講演 2

●時間／13:25～14:10

●場所／第1会場 本館1F ホール

「非結核性抗酸菌症の診療モデル構築を目指して－多職種連携・地域連携の実践」

演者：尾下 豪人（吉島病院 呼吸器内科）

座長：西井 研治（岡山県健康づくり財団附属病院）

共催 インスメッド合同会社

教育講演 3

●時間／13:25～14:10

●場所／第2会場 別館1F アイシアター

「呼吸ケアとリハビリテーションに必要な呼吸生理・身体所見・胸部X線写真のコラボレーション」

演者：長尾 大志（島根大学医学部 地域医療教育学講座）

座長：中村 洋之（坂出市立病院 呼吸器内科）

ランチョンセミナー 1

●時間／12:15～13:15

●場所／第1会場 本館1F ホール

「呼吸リハビリテーションの融合と深化」

演者：佐藤 晋（京都大学大学院医学研究科呼吸管理睡眠制御学講座）

座長：岩本 博志（広島大学大学院医系科学研究科分子内科学）

共催 サノフィ株式会社／リジェネロン・ジャパン株式会社

ランチョンセミナー 2

●時間／12:15～13:15

●場所／第2会場 別館1F アイシアター

「在宅ハイフローセラピーをどう使いこなすか～導入から継続支援までの実践ポイント～」

演者：鬼塚 真紀子（地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター）

座長：荒川 裕佳子（KKR 高松病院 呼吸器内科（睡眠・呼吸センター））

共催 帝人ヘルスケア株式会社

シンポジウム 1

●時間／10:35～12:00

●場所／第1会場 本館1F ホール

「進化する理学療法士による呼吸リハビリテーション」

座長：宮崎 慎二郎（KKR高松病院）

小幡 賢吾（岡山赤十字病院）

総評：神津 玲（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 理学療法学分野）

SY1-1 呼吸器疾患と認知機能

演者：倉田 和範（倉敷中央病院 リハビリテーション部）

SY1-2 誤嚥性肺炎の予後改善に向けた理学療法士による呼吸リハビリテーション

演者：村川 勇一（さぬき市民病院 リハビリテーション技術科／兵庫医科大学大学院 リハビリテーション科学研究科）

SY1-3 非結核性抗酸菌肺疾患（NTM-PD）に対するリハビリテーション：現状と課題

演者：多田 新太（坂出市立病院）

SY1-4 超急性期呼吸リハビリテーションについて

演者：片山 翔（岡山大学病院）

シンポジウム 2

●時間／10:35～12:00

●場所／第2会場 別館1F アイシアター

「多職種の立場から在宅呼吸療法の質向上への取り組み」

座長：國近 尚美（山口赤十字病院 呼吸器内科）

山崎 昌代（よんでんライフケア訪問看護ステーション）

SY2-1 在宅呼吸療法における訪問看護師の役割 ～訪問看護師が直面する在宅呼吸療法の苦手～

演者：原田 さをり（医療法人維玉会 大正通りクリニック訪問看護責任者）

SY2-2 在宅呼吸療法対象者における呼吸リハビリテーションの役割と 実践～地域を交えた多職種連携～

演者：石光 雄太（関門医療センター リハビリテーション科／山口宇部医療センター
臨床研究部（院外研究員））

SY2-3 多職種の立場から在宅呼吸療法の質向上への取り組み －臨床工学技士の立場から－

演者：山本 晃市（KKR 高松病院 臨床工学科）

SY2-4 勤務医からみえる在宅呼吸療法の問題点とその解決策

演者：門脇 徹（国立病院機構松江医療センター 呼吸器内科・教育研修部）

シンポジウム 3

●時間／14:20～15:45

●場所／第1会場 本館1F ホール

「慢性呼吸器疾患のトータルマネージメント」

座長：中西 徳彦（愛媛県立中央病院 呼吸器内科）

濱田 泰伸（広島大学大学院医系科学研究科 生体機能解析制御科学）

SY3-1 あなたの声かけが患者の未来を変える！

—慢性呼吸器疾患のトータルマネージメントは禁煙支援から—

演者：荒川 裕佳子（KKR 高松病院 睡眠・呼吸センター）

SY3-2 喘息診療の最新アップデート—寛解から疾患修飾へ—

演者：宮原 信明（岡山大学学術研究院保健学域検査技術科学分野 岡山大学病院呼吸器内科）

SY3-3 COPD 患者における身体活動性の臨床的意義と呼吸リハビリテーションの役割

演者：岩本 博志（広島大学大学院医系科学研究科分子内科学）

SY3-4 間質性肺疾患に対する多職種連携によるトータルマネージメント

演者：大石 景士（山口大学医学部附属病院 呼吸器・感染症内科）

シンポジウム 4

●時間／15:05～16:30

●場所／第2会場 別館1F アイシアター

「肺癌周術期から緩和ケアまで、呼吸ケア・リハビリテーションの最前線」

座長：青江 基（香川県立中央病院 呼吸器外科）

萩森 康孝（松山市民病院 リハビリテーション科）

SY4-1 肺癌患者の QOL と生存予後を支えるリハビリテーション

演者：森國 順也（川崎医科大学総合医療センター 理学療法士）

SY4-2 肺癌周術期の呼吸ケア・リハビリテーション

演者：萩山 明和（岡山大学病院 総合リハビリテーション部）

SY4-3 がんゲノム医療の進展に伴う看護の役割と多職種協働

演者：蓮岡 佳代子（岡山大学病院 総合患者支援センター）

SY4-4 呼吸困難に対する緩和ケアと ACP の重要性

演者：山根 弘路（川崎医科大学 総合内科学 4）

一般演題 1

●時間／9:40～10:20

●場所／第2会場 別館1F アイシアター

座長：北原 良洋（広島市立舟入市民病院 内科）

山本 晃市（KKR 高松病院 臨床工学科）

1-1 COVID - 19 後重度 COPD 患者に対するリザーバー付き鼻カヌーを使用した運動療法と退院支援

医療法人同仁会おおぞら病院 リハビリテーション部

小池拓郎、中川理紗子、菊池康平

1-2 II 型呼吸不全を呈した特発性肺線維症患者に経皮 CO₂ モニタを活用し夜間 NPPV を導入した一例

三原市医師会病院

西原克彦、尾田咲千子、奥崎健

1-3 生活背景を考慮した NPPV・HFNC 導入をサポートした慢性呼吸不全の一例

1. 川崎医科大学総合医療センター MEセンター、

2. 川崎医科大学総合医療センター 総合内科学 1

佐々木恵¹、友田恒一²

1-4 市販ポータブル電源を用いて NHFT 療法の在宅移行を実現した肺気腫合併間質性肺線維症の 1 例

社会医療法人 緑社会 金田病院

大嶋勝

一般演題 2

●時間／14:20～15:00

●場所／第2会場 別館1F アイシアター

座長：原田 さをり（大正通りクリニック訪問看護）

大嶋 勝（社会医療法人 緑社会 金田病院 臨床工学室）

2-1 RST と RRT が協働して人工呼吸器離脱に至った一例

1. 徳島県立中央病院 看護部、2. 徳島県立中央病院 集中治療科、
3. 徳島県立中央病院 救急科、4. 徳島県立中央病院 リハビリテーション部

寺田透¹、殿谷淳子¹、中瀧恵実子²、川下陽一郎³、鈴江正基⁴

2-2 在宅移行期に課題が顕在化した COPD 急性増悪 HOT 導入症例

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 医療技術部門 リハビリテーション部

永田幸生、倉田和範、盛田夕菜、小野敬史

2-3 在宅酸素療法患者の外来における在宅療養生活支援

マツダ株式会社 マツダ病院

新家さち子、大成洋二郎

2-4 認定看護師として安全な医療の提供を目指して

岡山協立病院 看護管理室

島田聖也

一般演題 3

●時間／15:50～16:30

●場所／第1会場 本館1F ホール

座長：石光 雄太（関門医療センター リハビリテーション科／
山口宇部医療センター 臨床研究部（院外研究員））

原 祐樹（島根大学医学部附属病院 リハビリテーション部）

3-1 高流量在宅酸素療法を要する間質性肺疾患患者に対する当訪問看護・リハビリテーションの実際

1. 倉敷中央病院リハビリテーション部、2. 倉敷中央訪問看護ステーション

花田友美^{1,2}、花田真嘉¹、中山卓^{1,2}、安部真沙美^{1,2}、早川文香^{1,2}

3-2 重症肺炎を呈した脊髄損傷症例に対し、機械による咳介助と吸気筋トレーニングを用いた一症例

1. 川崎医科大学附属病院 リハビリテーションセンター、

2. 川崎医科大学 リハビリテーション医学

杉吉郎¹、谷口紘一郎¹、山本 五弥子²

3-3 多職種を対象とした人工呼吸器トラブルシューティング実技セミナーの実施と参加者評価検討

岡山県呼吸ケア研究会

浅原佳江、布野潤一、林国人、大嶋勝、堀純也

3-4 運営見直しに参加者満足度を与える影響 —対面セミナーアンケート調査による分析と資料デジタル化の課題—

岡山県呼吸ケア研究会

浅原佳江、布野潤一、林国人、大嶋勝、堀純也、谷桜子、小山一樹、七條豊、佐藤雅昭、上畑大